攻略ガイドブック④

ブランカ／ザンギエフ編

一味違った闘い方をしたいのなら ブランカとザンギエフを使え



STREET FIGHTER II

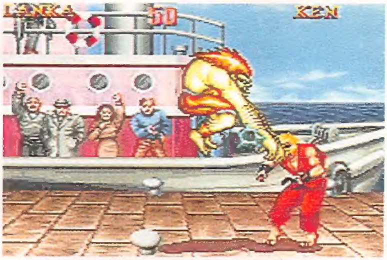
ストリートファイターII

攻略編 ブランカ

人間離れした野性の申し子!!

STREET FIGHTER II

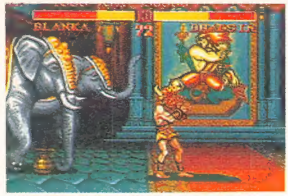
幼いころからジャングルで育ったために、人間離れした肉体を手に入れた男、ブランカ。その常識を越えた技で、数々の強豪を倒し、母を探せ！





基本的な闘い方 相手をおちょくる攻撃が最強の闘い方

世間一般では、移動スピードが速いキャラと思われているが、実はそんなことはない。たしかに空中を移動するのは速いのだが、地上を移動するスピードはかなり遅いのだ。ブランカをよく知らない人は、そのあたりが「使いづらい」と思うだろう。しかし、それを補うほどの広い攻撃範囲を持っているということを覚えておこう。これをうまく使いこなせば、かなり強いキャラになることは間違いない。細かい技は自分で慣れてもらうとして、まずは最低の基礎知識だ。



ブランカの空中攻撃はほかのキャラとは少し違うのだ



空中攻撃にすぐれているうえ、対空攻撃にもすぐれているぞ

必殺技の多用はダメ

パンチボタン連打の「エレクトリックサンダー」と、敵と逆の方向にためてのパンチボタン「ローリングアタック」。これがブランカの必殺技だ。しかし、他のキャラの必殺技とはまったく違うところがある。それは、四天王と同じく、必殺技にカウンターダメージがある点だ。つまり、無意味にローリングばかり出していると、逆にダメージが大きくなってしまうということ。ローリングは、ここぞというときにだけ使うようにしよう。

ローリングで攻撃！



必殺技のローリングアタックは両刃の剣

カウンターアタック



カウンターアタックをくらってダメージ倍増！

高速移動の方法

上でも述べたとおり、ブランカの移動スピードは遅い。遠くに離れた敵に近づくためには、移動スピードの速いローリングで近寄るか、ジャンプ移動がいい方法なのだ。

ローリングアタック



ジャンプで移動

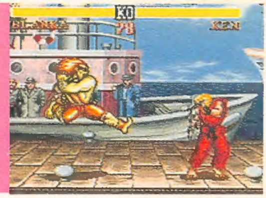


歩いて近寄っていると日が暮れてしまう

キック系の技が強力だぞ

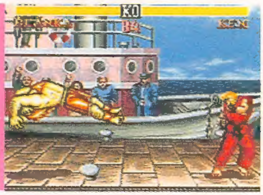
ここに紹介している技の他に、対空攻撃にも使える「ビーストキック」や、かなり射程距離がある「ビーストテイル」など、強力なものばかり。

ワイルドヒール



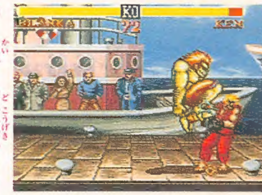
敵の対空攻撃に反撃できるすぐれ技

ワイルドダンス



かなり離れた距離にいても当たってしまう

ダブルニーボンバー



1回で2度攻撃できるので、非常に使える

勝負の決め手はジャンプ攻撃

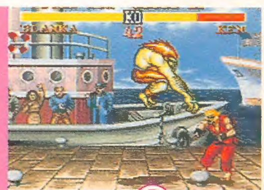
空中移動が速いブランカの基本は、敵の飛び道具をよけての2段攻撃だ。これで少しずつ敵の体力を減らしていこう。また、敵のジャンプ攻撃にバックジャンプキックもかなり有効だ。

フィストドロップ



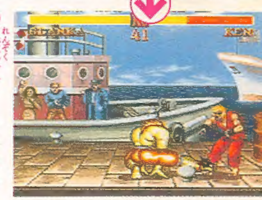
春麗に対して非常に使える攻撃だ

サバイバルクロー



飛び道具攻撃をよけてこれをたたきこむ

2段攻撃



連続でビーストステップがはいるのだ

ブランカの3段攻撃

ブランカの3段攻撃は、使う回数がかなり多いので、かならず覚えておこう。リュウ・ケンやダルシムに有効だ。



サバイバルクローを着地ギリギリで当たるように出していくの大切



そして着地と同時にビーストチョップをたたきこんで2発目がヒット



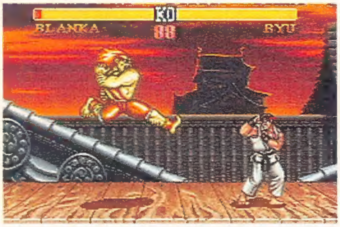
最後の仕上げはビーストテイル。これで相手はピヨピヨだ。さらに攻撃せよ！



ブランカ VS リュウ
敵の攻撃をよく見て攻撃



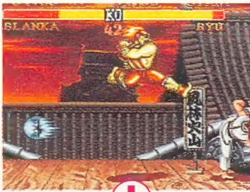
攻撃・防御において平均的な力を持っているリュウ。しかし、COM戦でのリュウは、ひたすら波動拳ばかりを乱射してくるので、ブランカにとっては楽勝の相手といえる。しかし、楽勝だと考えてローリングばかりを使っていると、いきなり昇龍拳！　なんてことになる。



波動拳が武器のリュウ

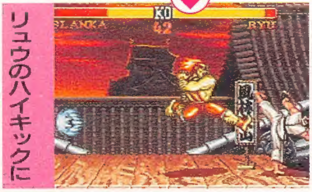
ジャンプキックが使えるぞ

リュウにもっとも有効な攻撃はワイルドヒール。これで飛び込むとリュウはガードするか回し蹴りをしてくる。この回し蹴りに、ワイルドヒールが当たるのだ。こうして体力を削っていこう。



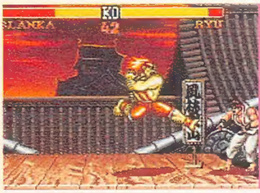
飛び込みワイルドヒール

ワイルドヒールで飛び込むと…



リュウのハイキックに

リュウは回し蹴りを出して迎撃してくるが…



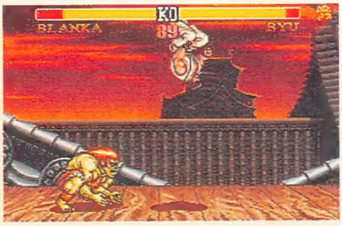
ブランカの攻撃が勝つ

リュウだけがダメージを受けてしまうのだ！

相手が飛び込んできたら

リュウが飛び込んできたらこっちの思うツボ。ブランカは数々の対空攻撃を持っているので、そのどれかで迎撃しよう。

おもな技は、ブラッディーラインとワイルドダンスとビーストキック、それと、もちろんローリングアタックも忘れてはいけない。



リュウが飛び込んできたら



ローリングで迎撃！

波動拳をよけて3段攻撃

飛び道具を持ったキャラには使えると前記した3段攻撃。ここでとても使えるのだ。まずは、リュウが波動拳乱射モードに入ったら、近距離から飛び込んで3段攻撃を入れよう。最初のサバイバルクローをかなり遅めに入れるのがポイント。これで気絶させて、もう一度3段攻撃で、リュウの体力は瀕死の状態になる。



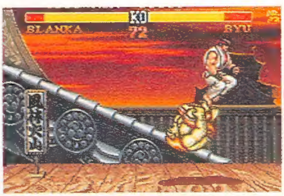




やたらと撃ってくる波動拳を避けて３段攻撃！　これでピヨピヨになるぞ

ローリングの正しい使い方

カウンターダメージが怖いローリングアタックも、相手が飛び込んできたときには強力な武器に変化する。必殺技なのでダメージが大きいため、ここで使わない手はない。しかし、相手が垂直ジャンプのときに使うと、なぜか攻撃を受けてしまい、カウンターダメージを食らう。



リュウがブランカを飛び越えていこうとしたらローリングを出す



なぜかローリングが反対方向にむいて発射されるのだ

技のミスは許されない

ブランカのローリングアタックはタメ技。しゃがんだ防御態勢から移動パンチ攻撃なんかを出そうものなら、まちがってローリング発射！　なんてことになりかねないし、それにもし昇龍拳や波動拳をくらったら、体力の半分近くがなくなってしまう。



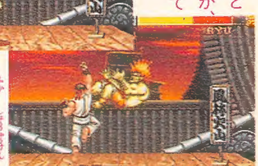
遠距離からローリングを打つと波動拳をくらう可能性が大



必殺技対必殺技なので、受けるダメージはかなりのものだ



こういうことはあまりないが、昇龍拳を出してくることも



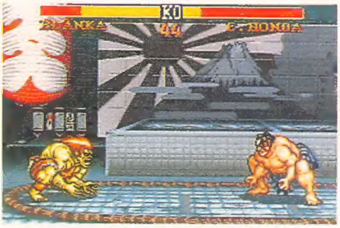
深い昇龍拳を食らったら、MAX体力の半分がなくなるのだ



ブランカ VS E.本田
スピードの違いで勝負



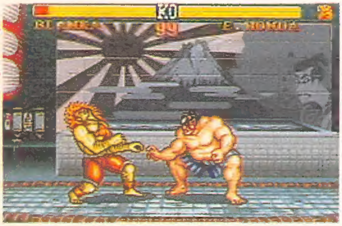
スピードの速いブランカとは対照的に、移動スピードは遅いE．本田。しかし、E．本田のパワーはブランカの比ではないほど強力なのだ。すべての技一発一発の威力が大きいために、敵の攻撃を受けないようにする闘いになるだろう。ローリングのカウンターは絶対さけろ。



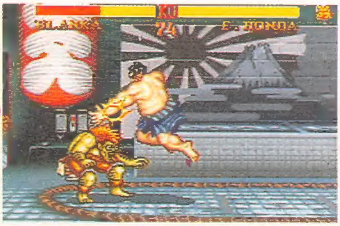
土俵の上で構える2人

くらうダメージは大きい

E．本田は、全キャラ中最高の攻撃力を持っているので、あまり攻撃を受けていないと思っていても、気がつくと体力がほとんどないということになる。常に自分の体力に気をつけながら、できるだけ攻撃を受けないように、防御を完璧にしていこう。



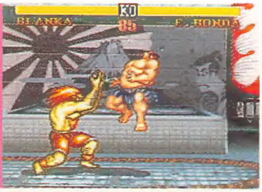
弱の攻撃でもイタイ



体力をごっそり取られる

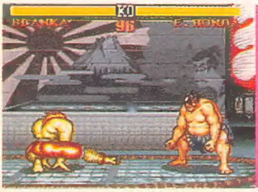
下手なローリングはダメ

攻撃力が大きいだけに、カウンターダメージも当然大きい。ビーストステップで相手をジャンプさせても、垂直ジャンプのときはジャンピング張り手をくらうので、ローリングはさけよう。



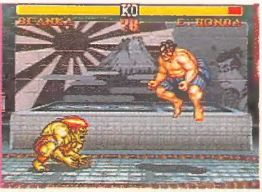
飛びこんできたら攻撃

飛び込んできたところをブラッディーラインだ



これがE．本田戦の基本攻撃だ

ビーストステップでジャンプさせる



垂直ジャンプならそのまま

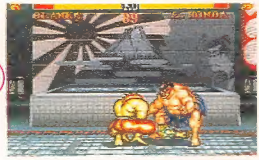
ここでローリングにいくとカウンターをくらう

ジャンプキック攻撃

COM戦のE.本田は、あまり対空攻撃を使ってこないので、ジャンプキック攻撃が有効。ブランカの基本攻撃ともいえるワイルドヒールからビーストステップの連続攻撃でガンガン攻めていこう。ときどき百裂張り手を出してくるときもあるが、ワイルドヒールは百裂張り手に当たりにくいので大丈夫。



攻撃力は低くても確実に少しずつ体力を奪っていけばいいのだ



この前後に1～2発の攻撃を加えていれば、相手はピヨピヨになる

スーパー頭突きは噛め！

COMのE.本田は、体力が少なくなってきたりタイムが少なくなると、いったん後ろに下がりスーパー頭突きで飛んでくるパターンがある。これを普通の攻撃で迎撃してもいいが、スーパー頭突きをバックジャンプで避け、着地と同時にワイルドファングで噛みついたほうが、与えるダメージは大きい。対戦のときにも使えるテクニックなので覚えておこう。



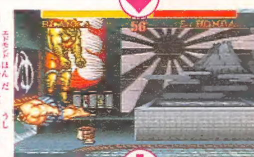
こうなると来るぞ

体力、タイムともに少ない。くるぞ！



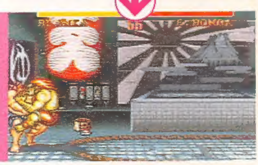
タイミングよくバックジャンプ

「ドスコイ」の声とともに後ろに飛べ



後ろに行かす

E.本田が後ろにぬけていくので



ガブガブ

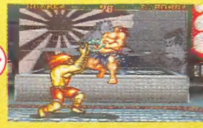
着地と同時に噛みつきにいけばOK

必勝パターン　中足払いではめろ

COM E・本田に対する必勝パターンは非常に簡単。ビーストステップでジャンプさせて、飛び込んできたらブラッディーラインやワイルドダンス、ローリングアタックで攻撃するのだ。変な間違いがなければまずOK。



ビーストステップでE・本田をジャンプさせる。飛び込んできたら…



ブラッディーラインでひっくり返せばいい。ほかの技を使ってもいいぞ



ブランカ VS ブランカ
相手の攻撃に対する攻撃方法



対ブランカ戦。当然対COM戦はありえない。対戦での戦術だ。しかし、敵も同じ攻撃方法を持っているので、技の読み合いとカウンターの取り合いなるのは間違いない。同キャラ対戦に完全な必勝パターンなどありえないのだ。

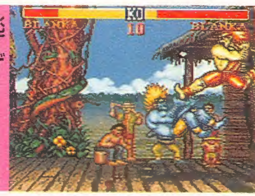


どちらが自分のブランカかわからないようにならないように

カウンターを狙え

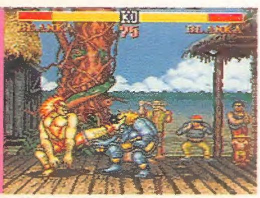
同じ技は、後に出したほうが当たる。これを利用してカウンターを狙っていくのが、第一の方法だ。対戦相手のクセを覚えて「ここでこの技を」というときに同じ技を出して当てていこう。

逃げワイルドヒール



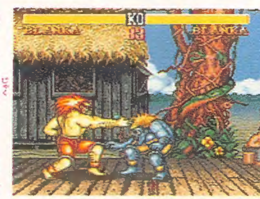
バックジャンプキックだと当たりやすい

ビーストキック



弱キックなので、出るまでの時間が短い

ビーストチョップ

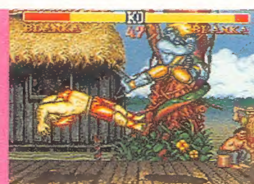


これも弱パンチなので当たりやすい

ジャンプキック系には

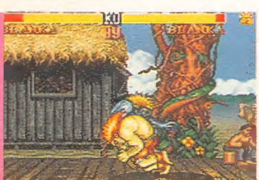
むこうもブランカ。当然メインの攻撃方法はジャンプキックだろう。となれば、それに対する攻撃はどうするか。今までに使った対空攻撃の他に、ロッククラッシュなども使えるぞ。

サバイバルキック



かなり離れた位置でもよく当たる

ロッククラッシュ



かなり近寄ってないと当たらない

スネークアッパー



これも射程距離が長い対空攻撃兵器だ

フェイントを多用しろ

同キャラ対戦でもっとも必要なこと。それは、フェイントをうまく使いこなすことだ。パターンのように攻撃をしていき、いきなりまったく違う行動をとると、相手は頭の中が真っ白になってなにをしていいかわからなくなってしまう。これが『ストII』のフェイントだ。その瞬間に噛みつき攻撃などをしよう。



2段攻撃からトコトコと近寄っていってイキナリ噛みつき！　ってのもいいだろう

ローリングにはローリング

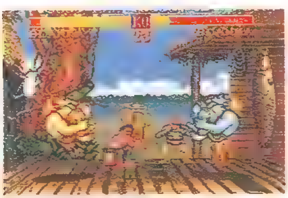
効果的にカウンターアタックをとる方法が一つだけある。相手がローリングで飛んできたら、跳ね返っているときにタイミングよくこちらもローリングを出す。うまく当たればカウンターダメージを与えることができる。



ローリングで飛んできたら、ガードして、こちらもローリングで飛んでいこう



よく見かけるローリング合戦。下手なほうが失敗することになるけどそれだけでは…



ローリング対ローリングの対決！　両者痛みわけになる



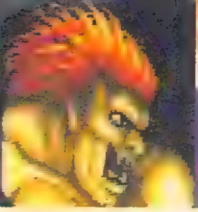
ローリングを出したときに画面が動くと、敵のローリングにローリングが当たりやすい

ダブルKOをねらえ

自分のブランカの体力がほとんどなくなった状態になったら、おそらく相手はローリングで体力を削ってくる。そのときに、相手の体力も少なくなっていたら、ローリングにローリングを当ててしまおう。もちろん自分はやられてしまうけど、相手もカウンターで倒せてダブルKOだ。



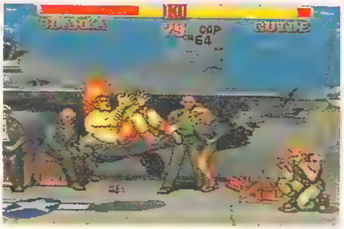
危なくなったら、敵のローリングにローリングでカウンターをねらえ！



ブランカ VS ガイル
1つの失敗が命取りだ



『ストII』の最強キャラとまでいわれるガイル。対戦でも結構苦労するけど、COMのガイルはそんななまやさしいヤツじゃないぞ。すべての必殺技がタメ技のはずなのに、それをタメなしで使ってくる。いうなれば、スーパーガイルともいうべきキャラなのだ。



事実上最強のガイル

うかつに近寄れない

対戦では、ソニックブームを撃ったあとに飛び込んで攻撃、とかでダメージを与えるけど、COMガイルは、前に歩きながらソニックブームを撃ってきたり、立ったままサマーソルトキックを使ってきたりする。しかもサマーソルトキックの威力は絶大なので、何度もくらっていると確実に命を縮めることになる。まともに闘ってはいけない相手といえる。



ソニックブームの連射だ

よく見るとソニックブームを連射してるぞ



イキナリのサマーソルト

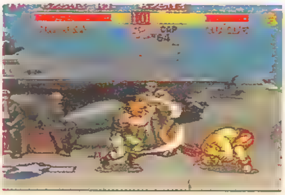
立っていても敵が空中にくるとこれが出る

ソニックブームをよけろ

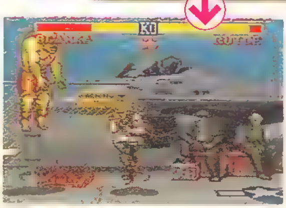
うかつに近寄れないとなると、一番大変なことは、ソニックブームをよけること。ジャンプスピードの速いブランカは、弱ソニックブームをよけるのが難しい。ギリギリまで引き付けて飛びこそう。



ガードしてもダメージになるので出来ればよけたい



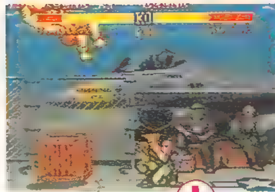
こんなに近距離でソニックブームをガンガン連射してくるぞ



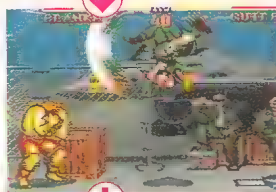
ギリギリまで引き付けてここぞというときにジャンプでよけよう

サマソではめろ！ ふ〜

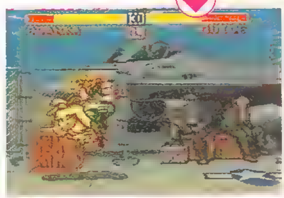
COMガイルを確実に倒すには、やはりはめるしかない。必勝パターンは下にあるけど、ここではちょっと難しいはめを紹介しよう。これは、COMの習性を利用してサマーソルトキックを打たせ、それに攻撃するというもの。威力は普通の攻撃と同じだけど、友達なんかにこれを見せるとヒーローになれるかも。これを何度も続ければ、もちろん倒すこともできるぞ。



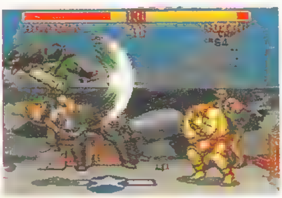
まず、バックジャンプしながらサバイバルキックを出す…



なぜかガイルはサマーソルトキックをタメなしで出してくる…



そこをすかさずローリングアタック！ こっちはタメが必要



タメなしのサマーソルトキックを逆手にとって攻撃だ！

必勝パターン ドラゴンスイープはめ

一番簡単なはめがこれだ。やり方は簡単。キャットクローを1回使う。するとガイルはドラゴンスイープを使ってくるので、その時にローリングアタックで攻撃する。着地して同じ行動を繰り返すと、ガイルも同じことを繰り返してくる。



ここでタメておこう



距離が近すぎるとキックに当たるぞ



これの繰り返しで楽勝



ブランカ VS ケン
敵の大技のウラをかけ



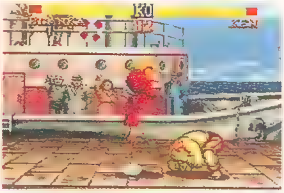
基本性能はリュウとまったく同じケン。しかし、COM戦のケンになると、攻撃方法はリュウとまったく違う。まず、波動拳のかわりに昇龍拳をやたらと使ってくる。リュウのときと同じことをやっても勝てないので、まったく違った方法で闘わなければいけないのだ。



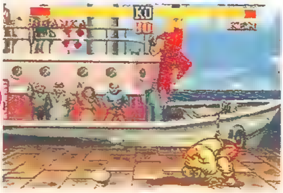
波動拳はこちらのチャンス

竜巻旋風脚に注意

竜巻旋風脚はワイルドヒールで落とせるけど、この竜巻旋風脚は、着地と同時に昇龍拳を打ってくる前の竜巻旋風脚なのだ。つまり、迎撃を失敗するよりは、昇龍拳をガードして、その昇龍拳に攻撃したほうが絶対にいいのだ。うまくいけば、2段攻撃を入れることも可能だし、ほとんどこれだけで倒せるといってもいいほど昇龍拳を打ってくるぞ。



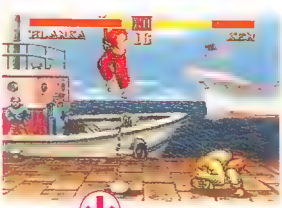
竜巻旋風脚がきたらしゃがんでよけよう。そして昇龍拳を待つ



竜巻旋風脚のあとすぐに強昇龍拳を出してくる。下降中のケンを狙え

昇龍拳にはローリング

やたらと打ってくる強昇龍拳。これにはローリングを当てるのが一番安全なのだ。強昇龍拳は滞空時間が長いので、カウンターを受ける心配がなく、安心してローリングが出せる。



降りる直前までには、強ローリングがタマっているぞ



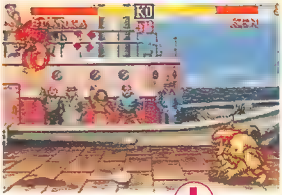
ケンが昇龍拳で飛んだら、降りる直前までローリングをタメておこう



ここでローリングを発射！ 昇龍拳にはこれが一番いい方法だろう

謎のジャンプにもローリング

COMのケンはときどき前後にジャンプを繰り返すことがある。このときにはむやみに近づいて攻撃しないこと。近づいていったところを飛び横蹴りをくらってしまうのがオチ。ケンがこういった行動をとったら、まずは落ち着いてある程度の距離をとるのだ。そうして、ケンの着地の瞬間を狙ってローリングを当てていこう。着地の瞬間とローリングが届くピッタリのタイミングを計るのだ。



ケンが前後にジャンプを繰り返したら、まずは落ち着くこと



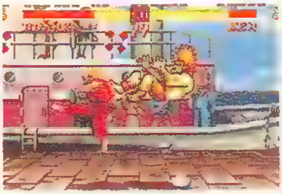
そしてケンが着地する瞬間を狙ってローリングを当てていこう

リュウと同じ技は…

基本性能がリュウと同じだといって、同じ攻撃パターンで攻撃すると、使えるものもあり使えないものもありだ。つまり、両名に技を試してみて、使えるものだけ使えば、リュウ・ケンともに楽になるぞ。飛び込んできたらローリングなんかは両名に使えるだろう。



リュウと同じようにワイルドヒールで飛び込んでビーストステップで…



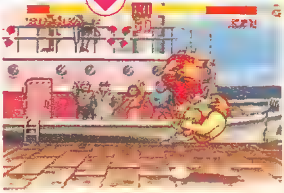
おおっと！ イキナリ竜巻旋風脚だ！ てなことになりかねない

中足払いはめだ！

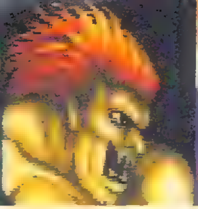
完全ではないけど、ややはめに近い技があるぞ。これは、ほかのキャラにも通用する技だけど、まずビーストステップでジャンプさせて、飛び込んできたら攻撃するというもの。ザンギエフやE．本田などと同じなので、攻撃する技はそれらのキャラのページを見てくれ。この技で気をつける点は相手が垂直ジャンプしたときや、こちらの攻撃が遅いと相手の攻撃がこちらに当たってしまうということ。そこに注意すればまず大丈夫だ。



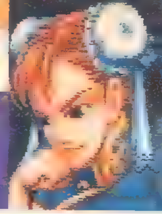
この技はケンにも使えるのか。ためしてみると一応ジャンプはしてくる



こうなったらローリングアタックで迎撃できるのだ！



ブランカ VS 春麗
相手も、速い動きが武器



春麗は、地上・空中ともに移動スピードが速く、全8キャラ中最速なのだ。しかし、女性キャラだけに攻撃力は低めで、そこが唯一ブランカが勝っているところだろう。対戦におけるキャラ勝負は春麗のほうが勝っているけど、COM戦においてはそんなことはない。



COM春麗は楽勝だ！

うかつなジャンプは命取り

地上の移動スピードが遅いブランカが春麗に近付く方法はジャンプ移動しかないけど、ピョンピョン跳ねながら移動していると、春麗の対空キックをガンガンくらってやられてしまうのだ。



春麗は三角跳びが使えるので、ジャンプ力はブランカより上だ



下への攻撃は強いブランカ、でも上からの攻撃には弱いのだ



春麗のキックは結構強力なので、あまりくらいたくはない

近距離の攻撃はダメ

春麗の最強の技は投げ技だ。でも、COM春麗はほとんど投げてこない。投げてくるときは、春麗が中パンチ技を出してくるときに近づいていくとか空中で同じ行動をしたときがほとんどだ。だから逆にうかつに近寄っていけないのだ。龍星落はとくにダメージが大きいので注意。でも右の必勝パターンを使う分には、投げ技の危険は0だぞ。



春麗に歩いて近よっていこうとすると…

ワイルドファングに

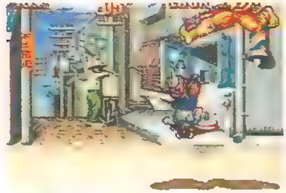


虎襲倒だ

ヤッ！の掛け声とともに虎襲倒で投げられる

スピニングバードキックを落とせ

『ストII』の対戦では、春麗の百裂キックは出しにくい。スピニングバードキックも使えない。しかし、COM春麗は平気で使ってくるのだ。百裂キックは単にガードするのが一番いい方法だけど、スピニングバードキックはワイルドヒールで落とせるのだ。春麗はタイムが少なくなるとよくスピニングバードキックを使ってくるので、これで後半戦は楽勝になってくるぞ。



○春麗の必殺技の一つスピニングバードキック。ジャンプキックだ



○ワイルドヒールで迎撃成功。これで春麗はもうこわくないぞ

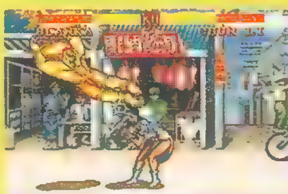
必勝パターン　やり方は2種類ある

その1　歩いてきたら

春麗が歩いて近寄ってきたら、サバイバルキックで攻撃すれば当たる。しかも、こっちは攻撃を受けないのでダメージなし。春麗はあまり歩いて近寄ってこないけど、この時の春麗は強パンチ攻撃をしてくるので、この方法でかわしたほうが身のタメ。



○歩いてきたら垂直ジャンプから…



○サバイバルキックが春麗の頭にヒット！

その2　飛んできたら

春麗はほとんどジャンプして近寄ってくる。これに対する攻撃方法はいくつもあり、そのどれを使ってもそんなに与えるダメージは変わらない。ローリングでもワイルドダンスでもブラッディーラインでもフィストドロップでも好きなものを使ってくれ。



○タイミングよくジャンプしないといけない



○フィストドロップで迎撃してしまえ



ブランカ VS ザンギエフ
キャラの力では楽勝だが



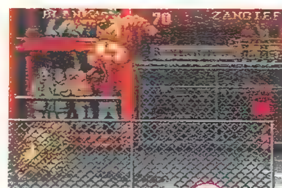
基本的なキャラ勝負では話にならないほど弱いザンギエフ。対戦ではほとんど詰まっているようなものだけど、COM戦はそうはいかない。いつ何時スクリューパイルドライバーをかけられるかわからないからだ。COMザンギエフは、結構強敵かもしれないぞ。



ザンギエフの足払い炸裂！

近寄らせてはいけない

多彩な投げ技を持っているザンギエフ。当たり前だけど、投げ技は近寄らないと使えない。しかもCOMザンギエフは、近寄ると通常の投げ技をよく使ってくるし、威力も強力なので、決して近寄られないようにしよう。もしも画面の端においやられたら、得意のジャンプ攻撃で相手を突き放すか、敵を飛び越えて逃げたほうがいい。しかしCOMザンギエフはスクリューはめを使ってこないので、一回技をかけられても逃げられるぞ。



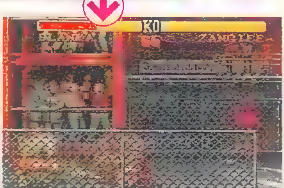
画面の端まで追い詰められたらザンギエフの思うツボだぞ



どうにかして逃げることを考えなければいけないんだけどな



垂直ジャンプからワイルドヒールで攻撃。防御されても関係なし



着地したらビーストステップ。これで間合いが少し開いたぞ



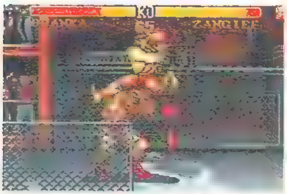
やられることを考えないでサバイバルキックで飛び込もう



ザンギエフの後ろに着地したら、すぐにジャンプして逃げろ！

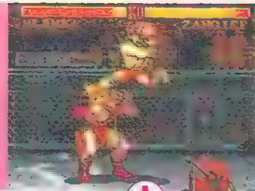
攻めまくっても大丈夫

COMザンギエフの場合、ジャンプ攻撃をしても、ほとんど対空攻撃をしてこない。だから、ひたすらジャンプキック系の攻撃を仕掛けていけば、ほとんど負けることはないぞ。こういう状態になったときにザンギエフの攻撃をくらうとすれば、ブランカが着地したその瞬間だけど、ジャンプスピードが速いブランカには、その可能性も少ない。ほとんどキャラの能力差勝ちでおわっているのだ。



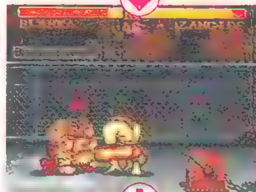
○基本はやっぱりワイルドヒールで飛び込んでいく攻撃だ

ワイルドヒール



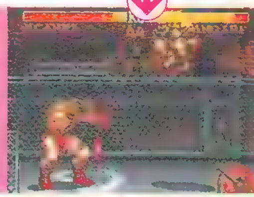
○ワイルドヒールで飛び込んで…

ビーストステップ



○着地したらビーストステップを2発入れろ

バックジャンプ

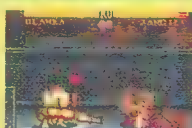


○すぐにバックジャンプで後ろに下がろう

必勝パターン　まちかえなければ大丈夫

その1　中足払いハメ

ビーストステップでザンギエフをジャンプさせて攻撃する。ケンなどで紹介した方法と同じくザンギエフの場合、垂直ジャンプしたらその位置からスネークアッパーでも迎撃することが可能だ。



○ビーストステップで相手をジャンプさせる



○垂直ジャンプでもなんでもスネークアッパーだ！

その2　ジャンプキック

この技は結構他のキャラにも通用するぞ。まずは画面の端にいって、垂直ジャンプを繰り返し、ザンギエフが近寄ってきたり飛び込んできたら、垂直ジャンプからサバイバルキックで攻撃する。これを繰り返しているだけでザンギエフは倒せるのだ。



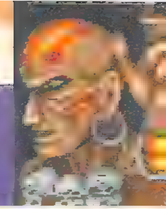
○画面の端でサバイバルキックを出し続けて、ずっとけん制しよう



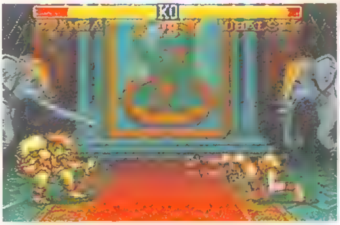
○ジャンプしてきても必ずキックがあたるのだ　わりと簡単だ



ブランカ VS ダルシム
敵の攻撃をたたき落とせ



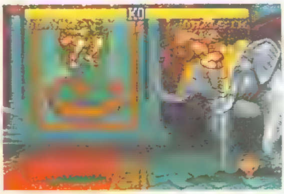
ダルシムの特徴は、手足が伸びるその攻撃範囲の広さだろう。しかしその反面、移動スピードは全8キャラの中でもっとも遅く、そこをつかれると意外にもろい。ブランカの速いジャンプ移動でうまく敵の懐に入り込めれば、勝負はブランカのものになるぞ。



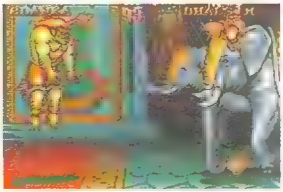
近距離に近づいたら勝ちだ

ジャンプスピードの違い

ブランカは、ダルシムが1度ジャンプしているあいだに2回ジャンプ可能なのだ。ダルシムのジャンプズームパンチ&キックをかわせば、2回のジャンプでイキナリ懐に潜りこめるぞ。一度懐に飛び込んだら、あとはダルシムを逃がさないようにワイルドヒールで端に寄せてしまおう。鳥かご状態にすれば、ダルシムは何もできなくなるのだ。



ダルシムと同時にジャンプするブランカ。タイムに注意



ダルシムが着地する前にブランカはもう一度ジャンプできるぞ

敵の攻撃を逆手に

COMやうまいダルシムは、スライディングで攻撃してくることが多いんだ。スライディングは、出終わった後にわずかなスキがあるから、そこにビーストステップなどの攻撃を当てよう。

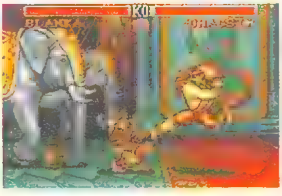


よくスライディングしてくるCOMダルシム

スライディングにきたら



ガードしてダブルニーボンバーをたたきこむ。2発入ることもある



飛び込んでワイルドヒールで攻撃。そのあとビーストステップも入るぞ

ジャンプキックでOK

ジャンプ移動の速いブランカのジャンプ攻撃は、COM・対戦ともにダルシムのいやな攻撃なのだ。しかしこの攻撃以外はダルシムに脱出のスキを与えてしまうことになるので、ひたすらせこく攻撃しよう。いったん逃げられるとヨガスマシュはめにもっていかれることもあり、そうなると逃げられないのだから。

その1　ワイルドヒール

飛び込みワイルドヒールから垂直ワイルドヒール。間合いが開きそうになったらまた飛び込みワイルドヒールと繰り返す。COMはこれで倒せるし、対戦では友達がいなくなるけれども勝てる。勝利に徹底できる人のみが使える技だ。ブランカとは、対戦相手をバカにしないと勝てないキャラだということをよく覚えておいたほうがいいぞ。

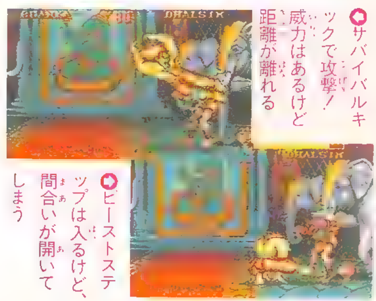


飛び込んでワイルドヒール攻撃。かなりきまるのだ

着地した瞬間ビーストステップがはいる。2発はいることも

その2　サバイバルキック

ワイルドヒールのかわりにサバイバルキックを使うのもいいぞ。これは強キック攻撃なので威力もあるし、着地したときにビーストステップも入りやすい。しかし、一回の攻撃で間合いが開いてしまうのでかなり難しい。これは必勝パターンじゃないので、これだけでは勝てない。その1とその2をうまく混ぜていくことが大切なのだ。



サバイバルキックで攻撃！威力はあるけど距離が離れる

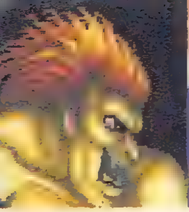
ビーストステップは入るけど、間合いが開いてしまう

「ヨガフレイム」と聞こえたら

ブランカがピョンピョン跳ね回っていると、ダルシムはヨガフレイムを使うときがある。この技は、炎が出る前に声が聞こえるので、この声が聞こえたら攻撃をダブルニーボンバーやロッククラッシュに変えて、連続攻撃できるようにしておくようにしよう。



ダブルニーボンバーからビーストステップと、計3発はいるのだ！



ブランカ VS バイソン

ラッシュにこさせなければ



ここからはすべてCOM戦の内容になってくる。最初は四天王の一人バイソン。こいつはボクサーなので今までのキャラとは違ってキック系の攻撃をまったく持っていないのだ。しかし攻撃力はE．本田なみだし、必殺技のパンチを嵐のように打ちまくるラッシュ攻撃を使ってくる。



破壊力抜群のバイソン

基本はザンギエフと同じ

バイソンには、ザンギエフやE．本田とほとんど同じ攻め方をすれば間違いがない。ビーストステップでジャンプさせてそれを迎撃する技だ。ただ、バイソンのダッシュパンチには気をつけよう。



ビーストステップから

ザンギエフと同じことをやってみよう



スネークアッパー

ずっとしゃがみっぱなしなので簡単だ



ローリングアタック

出した後にすぐ次をタメておこう

垂直ジャンプに注意

こいつもE．本田と同じで、垂直ジャンプ中をローリングでねらうとカウンターアタックがある。威力もE．本田なみなので、うかつにローリングは打てない。落ち着いて、飛び込んでくるのを待とう。バイソンは投げやつかみ技を持っていないので、着地を狙ってワイルドファングにいくのもいいぞ。やはり落ち着いて闘えばいい。



ローリングを出すと

ジャンプしたもんだからついローリングを…

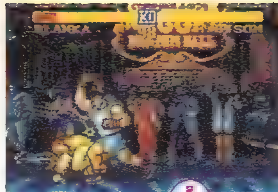


カウンターアタック

相打ちにはなったけどカウンターは痛いのだ

ラッシュにきたら

バイソンのもっとも怖い必殺技は、ダッシュストレート＆アッパーの俗にいうラッシュだ。これになるとなかなか抜け出せなくなる。これはタイムや体力に関係なくやってくるので、これから抜け出すためにはビーストステップくらいしかない。しかし、最初はかなり遠距離からダッシュしてくるので、ダッシュにビーストキックなどを当てて、一度ラッシュを止めてしまおう。



バイソンのラッシュが始まったら、とにかくスキをみて攻撃したい



ビーストキックが一番出しやすいので、とりあえずこれで止めよう

ジャンプキックから足払い

これもブランカの基本になりつつある2段攻撃なのだが、これがまたバイソンには効果的だ。バイソンは、少し離れるとダッシュしてくる。そこにワイルドヒールを当てるのだ。そして着地にビーストステップをいれる。ラッシュにくるともう1発入るのでこれでピヨピヨだ。



かなり当たるけれど、ときどきアッパーで迎撃されることもあるぞ



1発目が入れば2発目も当然入る。もう1発でピヨピヨだ!

必勝パターン ローリングはめた

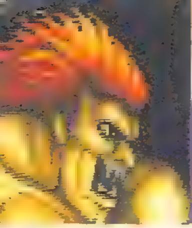
ブランカのビーストステップはめのもう1つのバージョンを教えよう。ビーストステップで飛び込ませてローリングを打ったあと、敵が倒れている間に一度飛び込み、そこで同じことをする。こうやっていつも同じ間合いを保っていると、カウンターを受ける可能性がグーンと減るのだ。



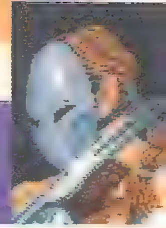
いつものように、敵をジャンプさせよう



飛び込んできたらローリングで迎撃だ!



ブランカ VS バルログ
ブランカより速い動きがつらい



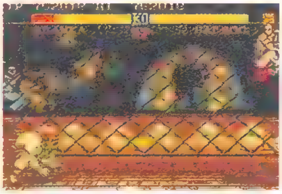
おそらくは全12キャラ中もっとも倒しにくいキャラなのが、このバルログだ。とにかく動きが速い。そしてその速い動きで攻撃を仕掛けてくるので、とても人間の目で見切れるものでもないのだ。バルログの攻略は、ほんのちょっとのミスも許されないぞ。



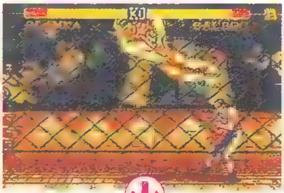
美しい攻撃が多いバルログ

三角跳びをまて

もっとも速く、しかしもっとも難しい対バルログ攻略必勝パターンを紹介しよう。まず、この技を成功させるには、3段攻撃が完璧に出来なければいけない。まずは三角跳びにくるまでまって、サバイバルキック（これじゃないとダメ）の連続でピヨピヨにして、3段攻撃を入れた後、起き上がり様にもう一度キックをいれるのだ。



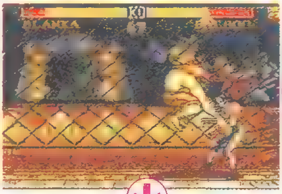
しばらくすると、バルログが壁に飛んで三角跳びをしてくる



飛んできたところをサバイバルキックで迎撃するのだ



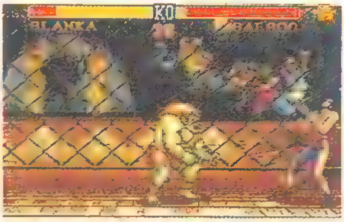
着地したら再びサバイバルキック！ 2〜3回でピヨピヨ状態に



ピヨピヨになったら、3段攻撃を落ち着いていれろ！



起き上がったらまたキック



これで連続ピヨピヨだ！

サバイバルキックを使え

もしもパターンに失敗してしまったらこうしよう。バルログが歩いてきたら、近距離で垂直ジャンプからサバイバルキックやワイルドヒールなどで攻撃し、出来るだけ近よられないようにしよう。そして、バルセロナアタックにいくまで我慢だ。三角跳びとバルセロナの間が一番危険なのだから。



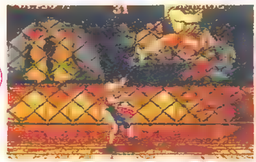
↑バルログのツメに攻撃が当たるので、狙ってみるのもいいだろう



↑サバイバルキックがツメに炸裂！ ダメージも大きいぞ。うまく使え



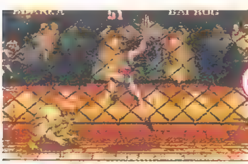
↑サバイバルキックだけが当たるわけじゃなく、他の技も使えないことはない



↑ワイルドヒールも当たるけど、ダメージは少ないので、あまり効果的ではない

バルセロナアタックには

後ろの金網にしがみついて上空から攻撃してくるフライングバルセロナアタック。これをブランカが返すためには、まず金網にしがみついて移動しおわるまで待って反対側にローリングで飛んで逃げ、バルログの体が画面の上に消えてからバックサバイバルキックだ。

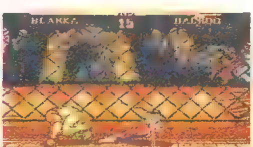




↑ジャンプのタイミングを間違えるとイズナドロップをくらう。注意が必要だ

後半には中足払い

タイムが少なくなってくると、バルログはブランカを投げにこようとする。このときブランカの体力が少ないときは、ビーストステップでジャンプさせて、ビーストラインで着地を攻撃して倒れさせ、起き上がりにサバイバルキックを打ち込むのがいい。



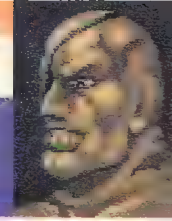
↑後半はスライディングを多く使ってくるぞ 投げられるのは絶対さけよう



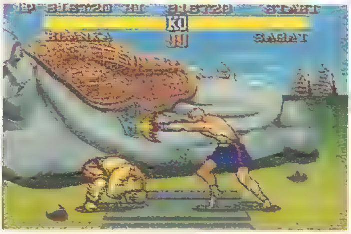
↑うまくタイミングを合わせてスライディングにビーストステップを当てろ



ブランカ VS サガット
カウンターアタックに要注意



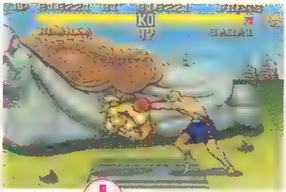
新しい必殺技の数々をひっさげて帰ってきたサガット。こいつの攻撃力もなみじゃないぞ。しかし、サガットを倒すためには、いかにうまくローリングを当てられるかがポイントになる。カウンターは怖いけれども出すタイミングさえつかめばクリーンヒットさせることが可能だ。



カウンターに注意して闘え

最悪ローリング2発でEND

ラウンド開始と同時にローリングを発射すると、サガットはアッパーカットを打ってくる。このカウンターは、MAX時の半分以上の体力を失うので、絶対にローリングはやめよう。



スタート直後にローリングを撃ったら上タイガーショットに当たった！



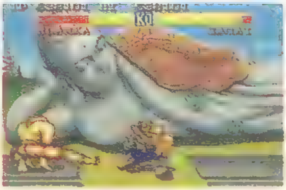
体力の半分をカウンターで奪われた。くやしいのでもう一回……



タイガーショット2発でノックアウト！ 必殺技のカウンターは怖い……

飛び込んできたら

へたにタイガーショットモードに入られると後が大変なので、こいつもはめよう。やはりビーストステップでジャンプさせるんだけど、今までと違うのは、サガットは早くからキックを出しているのでブラッディーラインじゃないと返しにくいのだ。間違ってローリングを出したりすると、いたーいカウンターをくらうぞ。



恒例の、ビーストステップで敵を飛ばせての攻撃パターンだ



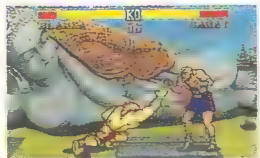
サガットのジャンプキックはブラッディーラインで落とそう

タイガーショットを見切れ

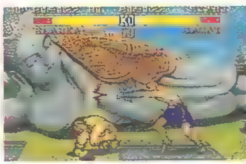
ひたすら上下タイガーショットを撃ってくるサガット。このときになにか攻撃できないか？　このタイガーショットのあいだに加えることの出来る攻撃があるぞ。その方法は近距離と遠距離にそれぞれある。この2つを使いこなせればサガットなんかは敵でなくなるのだ。なんとしても覚えるよう。

その1　近距離

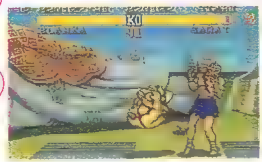
近距離で上タイガーショットがきたらしゃがんでよけ、通過した後にローリングかスネークアッパーで攻撃できるぞ。しかし、タイミングが遅れるとタイガーアッパーのエジキだ。



○このくらいの距離だったらスネークアッパーで攻撃が可能になる



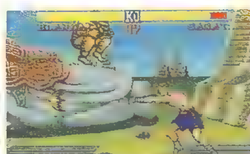
○上タイガーショットをしゃがんで避ける。下タイガーショットはガードだ



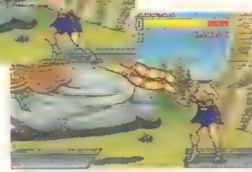
○ローリングアタックで攻撃。タイミングがよければカウンターになるぞ

その2　遠距離

遠距離のタイガーショットは、上下にかかわらず、次のモーションに入った瞬間に飛び込んで攻撃ができる。とうぜん近寄ることが出来れば3段攻撃でピヨピヨということも可能なのだ。しかしこれも、ちょっとタイミングが遅れると、タイガーアッパーをくらってしまうことになるのだ。



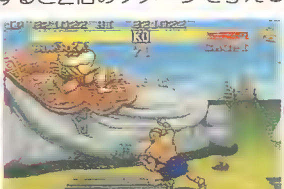
○タイミングよく飛び込んでいこう



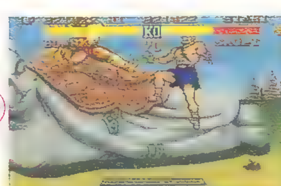
○サバイバルキックで大ダメージを

アッパーカットはめだ

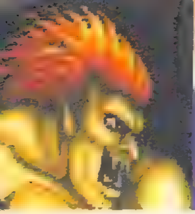
タイガーアッパーをわざと出させてそれに攻撃する技がこれだ。四天王の必殺技に攻撃すると2倍のダメージを与えることが出来るのだ。やり方は、近距離からバックワイルドヒールで飛ぶと、勝手にタイガーアッパーを打ってきて勝手にキックに当たってくれる。



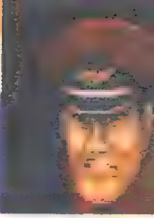
○サガットの目の前ぎりぎりからバックワイルドヒールで逃げろー



○サガットがタイガーアッパーを出して、かってに当たってくれる



ブランカ VS ベガ
まともに闘うとまず勝てない



悪の最強戦士ベガ。こいつの強さはハンパじゃないんだ。はめもパターンもなしに正面からむかっていったらまず勝ち目はないだろう。ここに紹介する技は、はめに失敗したときでもなんとかなるような技だけど、ブランカマスターになるまではは、めに頼ったほうが無難だぞ。



必殺技が異常に強力だ！

ベガの方がジャンプが高い

上からの攻撃に弱いブランカには、ベガのジャンプは恐怖だろう。ジャンプの高さ自体はそんなにかわりはないけれど、飛距離はブランカのジャンプの倍はある。



ブランカは垂直に高く飛ぶことが出来るけど、飛距離はあまりない

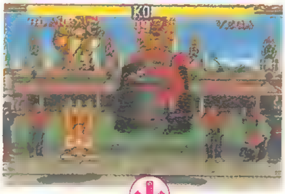
遠い間合いから飛び込まれたら、ブランカはひとたまりもないぞ。ベガのジャンプキックには素直にガードするか、バックワイルドヒールで逃げるしか方法はないと思われる。



ベガのジャンプキックはかなり遠くの敵にまでとどくほど飛べるぞ

端によってジャンプキック

ベガにダメージを与える方法としてお薦めできるのが、画面端に逃げてサバイバルキックで飛んできたベガを落とすという方法。でも、ときどき返される恐れがあるのだ。



スタートしたら、バックジャンプで画面の端まで逃げろ！



端についたら垂直ジャンプでベガのジャンプキックを誘え



ジャンプキックしてきたら、サバイバルキックで迎撃できるぞ

ダブルニープレスはガマン

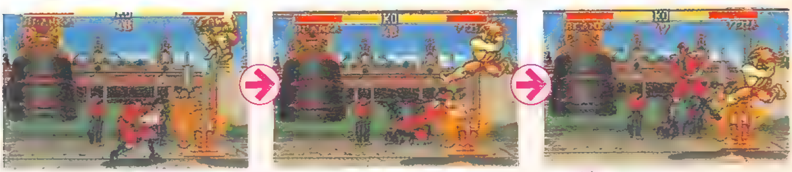
業務用ではダブルニープレスは必殺技だった。だがスーパーファミコン版では普通のキックになっている。何回も何回も連続でくるダブルニープレスは、そのあいだは何も出来ないので、ひたすら耐えるしかない。一応、多くて5～6回で次の攻撃に移るので、それまでは辛抱してまっていよう。



⇧かなりしつこくやってくるけどダメージはまったくないので安心できる

サイコクラッシャーを落とせ

ベガ最強の必殺技サイコクラッシャーアタック。これに当たると青い炎に包まれて倒れてしまう。しかしこれはスーパー頭突きやローリングアタックとおなじでバックワイルドヒールで落とせるのだ。間違ってもローリングで相打ちを狙ったりするな。負けるのはブランカだぞ。



⇧タイムや体力が少なくなったらサイコクラッシャーで飛んでくる。そこが狙い

必勝パターン　エレクトリックサンダーはめ

ベガの近距離に落ちるようにジャンプして、ジャンプ中にパンチボタンを連打しよう。するとエレクトリックサンダーにベガがかってに触れてくれて痺れる。これの繰り返しで大楽勝だ！



⇧ジャンプキックで相手を固めて



⇧空中でパンチボタンを連打すれば、着地と同時に電撃がでる

⇧あとはこれの繰り返しでかってにベガはやられてくれるのだ

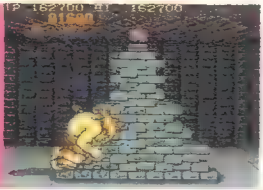
ボーナスステージ 最後の決め手はエレクトリックサンダー

両方のボーナスステージで結局決め手になるのがエレクトリックサンダーなのだけど、その前にいかに速く効率的に他のパーツを破壊するかが、タイムアタックの攻略なのだ。おそらくこの方法が一番速いのではないかな。

ボーナスステージ1

山積みになっているブロックを破壊するのにいい方法は、まずロッククラッシュで手前のブロック群を破壊…約5回。次にブロック群の真ん中辺りに乗っかってロッククラッシュ…約9回。そしてその場でエレクトリックサンダーをだす。これで14～16秒ほど残せるぞ。中ボタンを最後まで連打しないのがコツ。

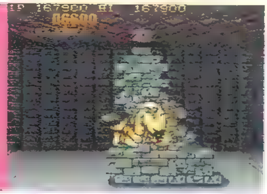
①ロッククラッシュ



←ロッククラッシュ4～5回で破壊できる

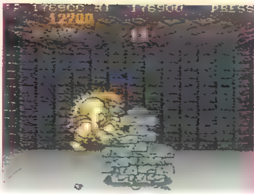
注意するのは右側が壊れる前に絶対にエレクトリックサンダーを出さないこと。出てしまうと大きなロスになる。

②ロッククラッシュ



←ここでロッククラッシュ9回で2つ破壊

③エレクトリックサンダー



←あとはエレクトリックサンダーで残り14～16秒

ボーナスステージ2

車はまず、左側をダブルニーボンバー2～3発で破壊し、すぐに右側に移動してエレクトリックサンダーを使う。これでやると、22秒以上残すことができるのだ。チャレンジしてみよう。

①ダブルニーボンバー



←ダブルニーボンバー2～3回で片側を破壊

②反対に移動



←ジャンプで反対側に移動しながらボタン連打！

③エレクトリックサンダー



←エレクトリックサンダーで残り24～26秒だ

攻略編 ザンギエフ

得意の接近戦で相手を投げまくれ!!

離れての攻防にはからきし弱いが、ひとたび接近すればもう独壇場。豪快に投げまくる醍醐味を味わえる奥深いキャラ、それがザンギエフの真骨頂だ。





基本的な闘い方 接近しなければ始まらない

豊富な投げ技を持つザンギエフの真の能力は、接近しなければ発揮できないという宿命を背負っている。相手が飛び道具を撃ってこようが、意地悪く待ち伏せしていようがひたすら前へ、これがザンギエフの戦法なのだ。ひとたび投げの間合いにまで近づいてしまえば、あとは投げはめの連続。とくにスクリューパイルドライバーはめを使えば、相手に反撃させずに勝つことも不可能ではない。スクリューパイルドライバーを確実に出し、不屈の精神を持つことが必要だが。



◆まずは投げ技を使える間合いになるまで相手に接近していくのだ



◆ひとたび相手をつかまえれば、豊富な投げ技と最強の必殺技が炸裂する

強コサックキックを使おう

地上戦の要となるのが、しゃがんで強キックで出せる強威力のコサックキック。このキックは出ている時間が長いので、相手が接近してくるときに、当たりそうにない間合いでもこのキックを出しておけば、接近してきた相手は、残っている足にみずから当たって転倒する。

早めに出しても



◆足先が届かない間合いで、早めにキックで攻撃をしかけても

足が残る



◆通常の技よりも出ている時間が長く、近づく相手に当たる

さあ反撃だ



◆すると相手は転んでしまうので、そのスキに反撃しよう

起き上がりを狙おう

相手が起き上がってくるときに間合いが詰まっている時、相手が起き上がる一瞬前に強コサックキックを相手の体にかぶせておけば、相手の起き上がった瞬間の反撃を封じることができるのだ。

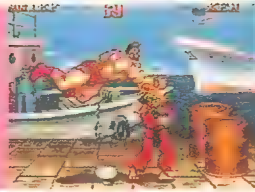


◆起き上がってくる直前にキックを出しておいて、反撃を封じる

接近するまでが真の闘いだ

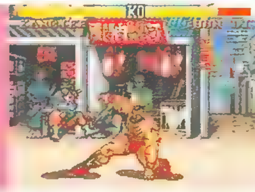
相手との間合いをいかにして詰めていくか、これがザンギエフが持つ最大の課題、闘ううえでもっとも悩まされることだ。真正面からずかずかと歩いていったところで、そのまま接近させてくれる相手はまずいない。飛び込んだり、転ばせたり、数々のフェイントを使ったりして、相手の反撃をかいくぐりながら少しずつ近寄っていこう。スクリューパイルドライバーを使うのもいい方法だ。

飛び込む



●飛び込みは素早く接近できるのが最大の利点

転ばす



●相手を転ばし、そのスキに接近するのだ

立ちスクリューをキメろ!!

立ったままの状態から吸いこむようにスクリューパイルドライバーを決める「立ちスクリュー」はザンギエフ必須の技。十字ボタンを一周させる前にパンチボタンを押すのがコツ。例としては右→下→左（ここでパンチボタン）→上→右（再びパンチボタン）といった感じだ。

こんな間合いで



●これがスクリューの間合いだ

いきなり吸い込む



●一瞬のうちにつかまえる

スクリュー炸裂!!



●そして、スクリューが決まる

小技からスクリューを狙え

小技で相手を固めて（防御させて）から、そのスキにスクリューを決めるのもザンギエフの基本。飛び込み攻撃からのスクリューや、中、弱の足払いからのスクリューが一般的。この技を極めれば、ボディアタック→しゃがみ弱パンチ→中足払い→スクリューの4段技も可能。

まず小技



コマンド入力



スクリューが出る



●最初に弱か中の技を出しておいて、その技が終わった直後にスクリュー。相手は反撃できない



ザンギエフ VS リュウ
最大の難敵は波動拳だ



リュウ（ケン）との闘いでは、ザンギエフのほうが若干不利だ。まず離れた間合いから飛んでくる波動拳をリュウ（ケン）の対空防御をかいくぐって飛び越し、間合いを詰めなければならない。次に昇龍拳を警戒しながらの接近戦。



⬅波動拳にどう対応するかが闘ううえでの最大のポイントになるのだ

波動拳をうまくかわそう

間合いが離れている状態で波動拳をよけるには、ダブルラリアットが効果的だ。波動拳が目の前まで近づいてきたときにダブルラリアットを出せば、波動拳はザンギエフの体をすり抜けていくぞ。



⬅波動拳は可能な限りジャンプで飛び越してかわすのが鉄則なのだ

波動拳



⬆まず波動拳を引きつけて…

ダブルラリアット



⬆ダブルラリアットを使う

すり抜ける



⬆波動拳はすり抜けていくのだ

端に追い詰めていこう

画面の端に追い詰め、リュウの動きを封じてしまえばいくらか闘いやすくなる。相手はザンギエフに接近されるのがイヤなはずなので、じわじわと近寄ってけん制していけば、それに応じてあいても後ずさっていくはず。そこをさらに追いかけていって、画面の端にまで追いこもう。うまく追い詰めたら、足払いや飛び込み攻撃で翻弄しつつスキを誘い、投げ技でダメージを与えていこう。



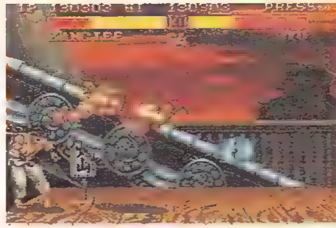
⬅攻撃を防御すると、その勢いで後退していく。これを繰り返して徐々に押していこう



⬅端まで追い詰めてしまえば、あとは逃がさないようにじわじわ攻めるだけだ

波動拳を飛び越えて攻撃

リュウ（ケン）は波動拳を撃ったあとの一瞬に硬直してスキができるので、その瞬間を狙うように波動拳を飛び越しざまに攻撃しよう。そこから着地しての連続攻撃がかなり効果的だ。



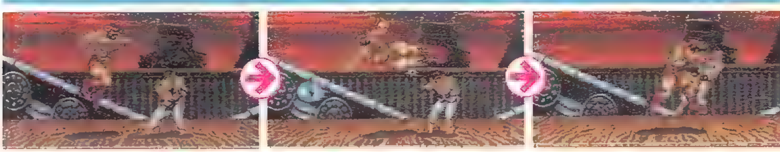
飛び越しながら攻撃だ

飛び込み攻撃→強コサックキック



飛び越しながら空中で攻撃し、着地してすかさず強コサックキックで転ばせるのだ

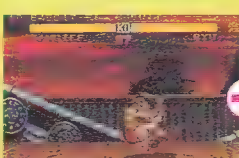
飛び込み攻撃→スクリューパイルドライバー



飛び越しながらの攻撃に加え、着地した瞬間にスクリューパイルドライバーで大ダメージを与える

必勝パターン　対COMには投げはめだ

COMのリュウに対しては、パイルドライバーを使っての投げはめが有効。投げた直後や転ばせたあと、間合いが詰まっていればそこから弱、中の足払いやしゃがんでの弱パンチで攻撃して、リュウが防御しようが防御すまいがそのまま接近してすかさずパイルドライバー。この繰り返しでダメージを与えていこう。完璧なタイミングで投げることができれば、パーフェクトも可能。



まず、転ばせるかパイルドライバーを使って投げておく



起き上がる瞬間を狙って小技で攻撃。防御されれば理想的だ

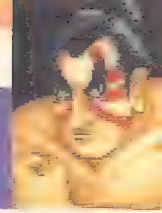


小技を出した直後にパイルドライバーで投げる

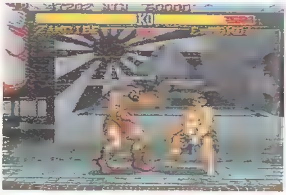


ザンギエフ VS E.本田

接近してからが本当の闘いだ



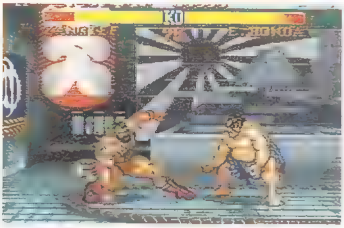
E．本田との闘いに限っては、接近するまでよりも接近してからのほうが難しい。軽率な飛び込み攻撃はスーパー頭突きで返され、単純な投げはめは簡単に投げ返されてしまう。ザンギエフと接近戦で対等にわたり合う手ごわい相手だ。



接近するまでよりも接近してからの対処方法が難しいE・本田

地上戦は強コサックキック

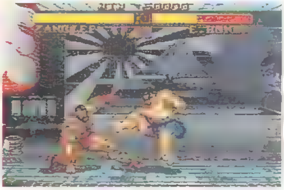
地上戦での基本技は強コサックキック。E．本田の払い蹴りのほうが間合いは広いのでコサックキックはやや不利だが、うまく払い蹴りの合間をぬってコサックキックを繰り出そう。E．本田が踏み込んできた瞬間がチャンスだ。



スキを突いて転ばせよう

相手の飛び込みへの対応

E．本田の飛び込み攻撃には高さがないので、ザンギエフの巨体では対空防御するのが難しい。タイミング的に余裕があれば、強ダイナマイトパンチやブレーンチョップで撃墜できる。体力に余裕がある場合には、そのままくらって着地の瞬間を投げる、くらい投げが効果的だ。

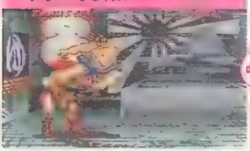


離れた間合いから飛び込んできた場合には、強コサックキックを使おう



基本は立って強パンチで出るダイナマイトパンチでの対空防御だ

高い打点でくらう



着地した瞬間に



つかまえる



高い打点での飛び込み攻撃をわざとくらって、E．本田が着地した瞬間に投げに持っていく

弱スーパー頭突きに注意

E．本田の弱スーパー頭突きは、飛び込み攻撃に対して最大の威力を発揮する対空防御技。飛び込んだときにE．本田がこの技で応戦してきた場合は、こちらの攻撃がヒットする手応えが感じられない。運が悪いと頭突きで2発のダメージを受け、気絶させられてしまうので、手応えがなかったらすぐ防御に移ろう。

飛び込む



⬆絶対に逃げられないようにボディアタックで飛び込み攻撃

手応えがない



⬆しかし手応えはなく、E．本田は直立 この瞬間に防御だ

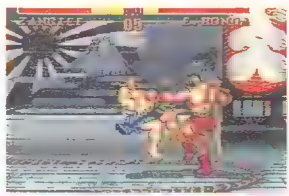
すぐにガードだ



⬆間髪を入れずに頭突きが襲いかかる。素早い対応が必要

スーパー頭突きへの対応

離れた間合いでE．本田がスーパー頭突きを使ってきた場合には、後方にジャンプしながらのボディアタックやダブルラリアットで、スーパー頭突きの威力にかかわらず撃墜できる。



⬆突っ込んでくるところを狙って、ダブルラリアットで迎撃しよう

必勝パターン　足払いでジャンプを誘おう

COMのE．本田に対して中コサックキックを使うと、E．本田は飛び込み攻撃をしかけてくる。このジャンプを見逃さず、すかさずダイナマイトパンチやダブルラリアットで撃墜、このパターンを繰り返して闘えば楽勝。



⬆接近してきたらスクリューにいくのもいいぞ



⬆中のコサックキックでひたすらけん制していると……



⬆COMはコサックキックに反応して飛び込んでくる



⬆飛び込んできたところを狙って、ダイナマイトパンチだ



ザンギエフ VS ブランカ

実力の差は大きい。一瞬のチャンスで勝負



ブランカはザンギエフにとっての天敵とも呼べるキャラで、必勝戦法を使われてしまうとまず勝ち目はないだろう。ザンギエフが勝つチャンスはブランカがミスをした一瞬につけこむこと。これができなければ人間同士の対戦で勝利することは難しい。



最大級の天敵、ブランカ

常に地獄突きを出しておこう

ブランカは奇襲でローリングアタックを使ってくるので、地獄突きを常に出しながらけん制しよう。ローリングで突っ込んできたブランカは、地獄突きに当たってカウンターダメージを受けるぞ。



ブランカは奇襲攻撃でローリングアタックを使ってくることが多い



常に地獄突きを出すようにしていれば…

けん制していると…



迎撃できる

奇襲ローリングアタックを迎撃できるぞ

けん制をかわして強コサックキックだ

地上戦ではブランカの執拗なけん制を警戒しながら闘うことになる。ブランカの攻撃の切れ目を狙って強コサックキックで転ばせ、そこから反撃に移ろう。転ばせたあとは飛び込み攻撃からの連続攻撃がベスト。けん制にひっかかってくれずコサックキックが決まらなくても、根気よく攻めつづけて、可能性は低いがチャンスに賭けてみよう。



執拗なまでの中足払いのけん制の切れ目をうまく見極めて……



強コサックキックをヒットさせて転ばせ、間合いを詰めていこう

意表を突いて飛び込もう～

ブランカのザンギエフに対する対空防御はスネークアッパーで完璧なので、通常の飛び込み攻撃はまず通用しない。しかし、ブランカが強威力の地上技を出す瞬間を読んだり、通常とはまったく違う状態からの奇襲飛び込み攻撃なら撃墜される可能性も低い。相手の攻撃の組み立てを読んで、飛び込みを狙おう。



ドロップキック

●とりあえずダメージを与える場合に効果的な技



ボディアタック

●連続攻撃に持っていくときにはこの技が有効

接近できたら投げにいこう～

うまく接近することができたら、うむを言わさず投げはめに持っていくべきだ。小技からのパイルドライバーを主体に、ブランカの反撃を許さないように徹底的に投げにいこう。スクリューパイルドライバーを完璧に出すことができれば、ボディアタック→中コサックキック→スクリューパイルドライバーのパターンと、ブランカが起き上がるところに接近して強コサックキックを当て、そこからスクリューに持っていくのも有効。



●接近したらすかさずパイルドライバーからの投けはめで攻撃しよう



●スクリューハイルトライバーでの投げはめなら、なお確実だ

必勝パターン　投げはめで押していこう

相手がCOMの場合は、能力に違いはあっても勝算はある。スタート直後にブランカが接近してきたらスクリューパイルドライバーを決め、そこからパイルドライバーかスクリューを使って投げはめに持っていけば勝てる。



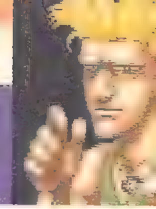
●小技・ハイルドライバーの連携で攻めよう



●ローリングの気配があったらすかさず地獄突き



サンギエフ VS ガイル
ソニックブームを読んで飛び込め



ガイルもザンギエフにとっては強敵だが、それでもブランカに比べるといくらかはつけこむスキがある。足払いを狙っての相打ち戦法や、ソニックブームを撃った直後を飛び込み攻撃で狙ったり。それぞれの戦法は難しいが、確実にこなせればガイルとも渡り合える。



一瞬のチャンスに賭けよう

飛び込むチャンスは一瞬だけ

強力な対空防御を誇るガイルに対して、一度の闘いで飛び込めるチャンスは少ない。ガイルがソニックブームを撃った直後が最高のチャンスだが、このときに飛び込みが遅いと、簡単に撃墜されてしまうので気をつけよう。ただし、このタイミングで飛び込むためには、ガイルの足払いが届かないギリギリの間合いをキープしておくことが必要だ。



うかつな飛び込み攻撃は必殺のサマーソルトキックのえじきだ



サマーソルトを出せない状態のときを狙って飛び込んでいこう

スライドキックを狙おう

ガイルがしゃがんでスライドキックを連発している場合、スライドキックの外からスクリューパイルドライバーを決めることはできないし、かといって飛び込むとサマーソルトキックが待っているので手詰まりに思える。しかし、このスライドキックに強コサックキックを当てて、相打ちを狙う戦法があるのだ。間合いとタイミングが完璧なら、相打ちどころかガイルを一方的に転ばせることもできるので、積極的に狙っていこう。



地上戦でスライドキックの連発を使ってけん制してきた場合には……



強のコサックキックで足先を狙って、相打ち戦法でダメージを与えよう

投げはめがベストだ

ガイルの懐にもぐり込むことができたら、すぐに投げはめに持っていこう。地上技と飛び込み技をうまく使いこなして、相手をかく乱しながら投げにいくのがベストだ。ただし、ガイルの投げ返しは強力なので、少しでもタイミングを間違えて投げ返されてしまうと、ザンギエフの快進撃はそこで終わってしまう。

通常の投げはめ



パイルドライバー→小技→パイルドライバーのパターンでダメージを与えていく

スクリューを使った投げはめ



当たったあとに間合いが開かないボディアタックで飛び込む

着地と同時に適当な小技で攻撃しておいて…

すかさずスクリューパイルドライバーに持っていこう

必勝パターン　2種類のパターンで闘おう

COMのガイルに対しては有効なパターンが2通りある。ひとつは逃げジャンプでサマーソルトキックを誘い、サマーソルトの着地ぎわを狙うパターンで、もうひとつはジャンピングラリアットで飛び込むパターンだ。

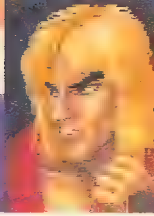


後方にジャンプで逃げてサマーソルトを誘い、ガイルが着地する前に前方ジャンプから攻撃



真正面からジャンピングラリアットで飛び込んでいく。なぜか撃墜されづらい攻撃法なのだ





サンギエフ VS ケン

波動拳をかいくぐって闘おう

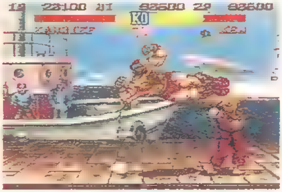
ケンへの対策は、人間同士の対戦である限りはリュウとまったく同じ戦法が通用する。基本戦法は波動拳を撃つ瞬間を狙っての飛び込み攻撃で、波動拳をかわしながら間合いを詰めていくのが、闘いの中での最大のポイントになる。やはり最大の敵は波動拳なのだ。



やはり波動拳が大敵だ

じわじわと追い詰めよう

リュウと闘う場合と同様に、地上戦でじわじわと押し、ケンを画面の端に追い詰めていけば闘いやすくなる。飛び込み技や足払いをどんどん防御させて、プレッシャーをかけながら追い込んでいこう。端まで追い詰めたら、もちろん投げはめで一気にたたみかけるのだ。



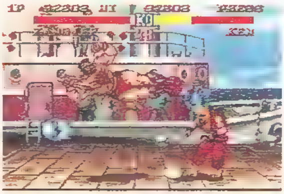
基本はリュウと同じ。攻撃を防御させながら追い詰めていくのだ



離れた間合いからでもこまめにけん制してプレッシャーをかけよう

波動拳を狙って反撃しよう

相手が波動拳を撃ってくる瞬間を読んで飛び込めれば、絶好の攻撃チャンス。波動拳を飛び越しざまに攻撃したり、攻撃せずにそのまま着地して、着地スクリューを使ったりと、戦法は自由自在だ。



波動拳をうまく読んで飛び越した瞬間は、絶好の攻撃チャンスだ



波動拳を飛び越し、空中でスクリューのコマンドを入力して、着地の瞬間にスクリューを出す

波動拳をかわすときの注意

強、中威力の波動拳なら問題ないが、弱の波動拳をかわす場合には、十分に引きつけてから飛び越すことが必要だ。また、空中でヘタに技を出したり、垂直ジャンプでかわすのは厳禁。

飛び込み攻撃



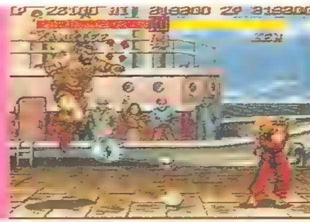
↑体を横にしてしまうと波動拳に当たりやすい

ダブルラリアット



↑早めに出してしまうと波動拳に当たる可能性も

垂直ジャンプ



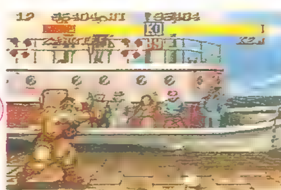
↑弱波動拳は垂直ジャンプではかわせないのだ

対空防御は立ち強パンチ

ケン（リュウ）の飛び込み攻撃のほとんどは、立って強パンチで出るダイナマイトパンチで撃墜できる。起き上がりを狙われた場合には、ギリギリのタイミングは確実にガードして、若干の余裕がある場合にだけ弱パンチのブレーンチョップで迎撃しよう。

↑飛び込んできたら、あわてずに迎撃体勢をしっかりと整えて……

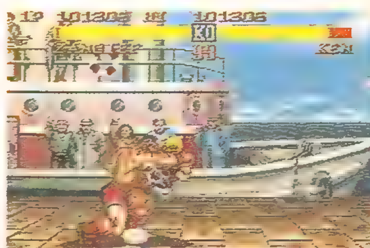




↑相手が頭の高さまで降りてきた瞬間に強ダイナマイトパンチで撃墜だ

竜巻旋風脚は確実に撃墜

端まで追い詰めたケン（リュウ）は、端から逃げだすときに竜巻旋風脚を使うことが多く、また奇襲攻撃で竜巻旋風脚を使うこともある。この技はしゃがんでいる限りダメージを受けることはないが、そこでさらにしゃがみパンチを出せば撃墜することも可能。撃墜技には強のロシアンハンマーパンチが理想的だ。

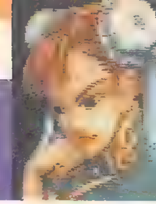


↑しゃがみ状態からのパンチで撃墜できるぞ

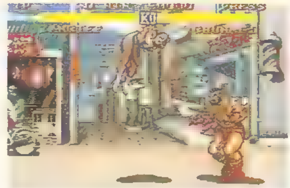


ザンギエフ VS 春麗

素早い技をくぐり抜けて接近だ



立ち中キック、中足払いだけを使って完璧なザンギエフ対策を講じてくる春麗に対して、ザンギエフはほとんどなす術がない。このタイプの春麗と闘って勝つためには、飛び込み攻撃よりも、地上戦の綿密な組み立てが必要になるのだ。



◆飛び込み攻撃を連発してくれれば、大幅に勝算もある相手だが……

春麗の足払いを警戒しよう

間合いを詰めていくときに注意したいのが、春麗の元伝暗殺蹴と低蹴撃。低蹴撃は素早く連発できる下段攻撃で、1発当てられると連続でもう1発くらってしまうことが多く、元伝暗殺蹴を当てられるとその瞬間に転ばされてしまう。クセ者のこの2つの技を警戒して闘おう。



◆低蹴撃を連続でヒットさせられてしまうと、気絶させられる危険性がある



◆元伝暗殺蹴をくらうと、転ばされて、絶好の攻撃チャンスを与えることになる

スキを突いて転ばせる

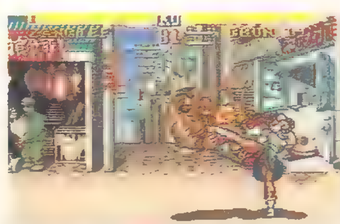
飛び込み攻撃はまず通用しないので、接近するための手段は地上からに限られる。強コサックキックをタイミングよく使って転ばし、そのスキに間合いを詰めていこう。場合によってはいきなりスクリューを狙うのもいい方法だ。



◆強コサックキックで攻撃だ

飛び込みは難しい

春麗が立ち中キックで応戦してくる限り、どんな飛び込み攻撃も撃墜されてしまう。飛び込めるチャンスがあるとすれば、春麗が大振りの攻撃を空振りした瞬間だ。このときにボディアタックで飛び込んでいくのが最善策だ。



◆簡単に撃墜されてしまう

くらい投げで反撃しよう

果敢に飛び込み攻撃を使ってくる春麗に対してはいくらでも対応策はある。なかでも効果的なのが、春麗が弱、中のキックを使って飛び込んできたときに、それをわざとくらってくらい投げにいく方法だ。これでつかまえて、あとは投げはめで闘えばOK。体力に余裕がない場合には弱パンチで撃墜するのが良策。

飛び込みをくらう



◎弱、中キックでの飛び込み攻撃はそのままくらって…

回復した瞬間に



◎春麗が着地した直後に、ザンギエフも回復するぞ

投げにいこう



◎回復した瞬間に春麗をつかまえ、投げに持っていこう

百裂キックは攻撃チャンス

春麗の百裂キックは簡単に飛び越せるので、百裂キックを使ってきたら迷わず飛び込み攻撃をしかけよう。ジャンピングラリアットからのスクリューが最善の攻撃方法だ。



◎百裂キックを出してきたら、すかさず間合いを調節して飛び込み攻撃だ

必勝パターン　くぐり投げを使おう

飛び込み攻撃を主体に攻めてくるCOM春麗に対しては、ジャンプの下をくぐり抜けて、春麗が着地する瞬間を背後から投げてしまうくぐり投げが有効な戦法だ。コツは春麗が飛んできたと同時にすぐに前進、これだけだ。



◎前方への攻撃は、無理せず確実にガードしよう



◎これぐらいの間合いから飛び込んできたときがチャンスだ



◎春麗には目もくれず、ひたすら前進して下をくぐる



◎背後に回って、着地の瞬間を狙って投げ技にいこう



サンギエフ VS ザンギエフ
スクリューとスクリューの撃突だ



ザンギエフとザンギエフの対戦は、お互い必殺の間合いからスクリューを繰り出せるので、息のつけない緊迫した闘いになる。相手の虚を突いた飛び込み攻撃、強コサックキック、スクリューが勝負のポイント。相手の裏をかき、素早く技を繰り出す。これが基本戦法だ。



スクリュー同士の激突だ

スクリューを警戒して闘おう

こっちがスクリューを狙うように、相手もスクリューを狙ってくるので、スクリューの有効間合いでだらだらと闘うのは危険。こちらからスクリューを狙ってしかけて、失敗したらすかさずその間合いから逃げて、相手のスクリューにつかまらないようにしよう。



スクリューの届かない間合いからこまめにけん制してチャンスを待とう



スクリューを警戒しながら、相手との間合いを調節していこう

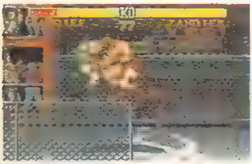
相手の虚を突いて仕掛けろ

中距離からのけん制の応酬になったら、相手の動きをよく見て、接近してきたらスクリューや強コサックキック。接近してくる瞬間なら飛び込み攻撃で、相手の意表を突いて攻めよう。

強コサックキック



間合いが詰まった瞬間に使うのが基本



相手がスクリューの間合いに入ってきたらすかさずつかもう



飛び込み攻撃で一気に間合いを詰め、すかさず攻めよう



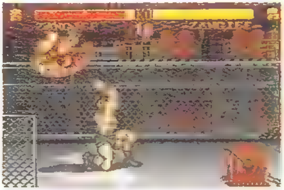
ボディアタックからの連続攻撃を狙って飛び込み攻撃

接近したら投げはめだ

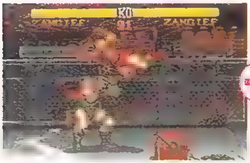
ひとたび間合いが詰まってしまったら、もう一気に投げはめで攻めていくしかない。しかしザンギエフは投げはめにかかりにくいキャラなので、生半可な投げはめは通用しない。もっとも確実なのはスクリューパイルドライバーを使った投げはめ。ボディアタック→小技→スクリューの連携で攻めよう。



◯さまざまな小技でフェイントをかけて、投げはめにつないでいこう



◯一瞬を争うような場合には、技はなんでもいいからとにかく投げよう



◯相手の投げ返しを恐れず、ボディアタックで飛び込もう



◯着地した瞬間にすかさず小技でけん制しておいて…



◯すかさずスクリュー。タイミングが完璧なら相手は返せない

フェイントを活用しよう

間合いを詰めていくときでも飛び込むときでも、小細工なしにしかけていくのはよっぽど意表を突いた状況でない限り危険。どんな行動を取るときでもフェイントを凝らして、相手の裏をかくような攻撃の組み立てを考えよう。飛び込みから技を出さずに着地スクリューという技などは、うまいフェイントの好例だ。



◯唐突にダブルラリアットを使うのも面白い

飛び込み攻撃



◯中距離の間合いからドロップキックで飛び込む

空振りさせて



◯わざと空振りしたり、ガードさせておいて…

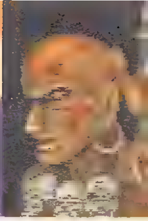
着地スクリュー



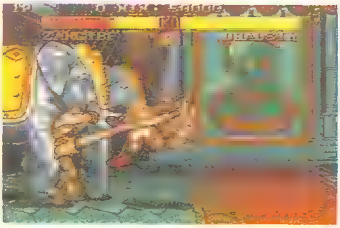
◯スクリューの間合いに着地して、すかさずつかまえよう



ザンギエフ VS ダルシム
とにかく接近戦に持ちこもう



長い手足と飛び道具技で、離れた間合いでの闘いを得意とするダルシムは、ザンギエフとは正反対、まさに天敵のようなキャラだ。離そうとするダルシムと、接近しようと苦心するザンギエフ。人間同士の対戦では、うまく相手の考えを読んだ側が勝利をつかむことになる。



◆接近するのは容易ではない

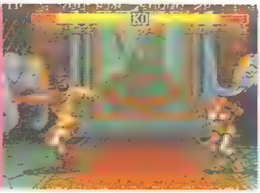
ヨガファイヤーをかわして進め

離れてヨガファイヤーを撃たれるようになってしまったら、なにがなんでも接近しなければならない。しかし、普通に飛び越していっても簡単に撃墜されてしまうので、ボディアタックやジャンピングラリアット、ドロップキックでダルシムの手足を狙いながら飛び越そう。ダブルラリアットでかわすと、ダブルズームパンチで狙われるので危険だ。



ボディアタックで前進

◆ボディアタックでファイヤーを飛び越して進め



ダブルラリアットは危険

◆回転中にズームパンチで攻撃されてしまう

手足をうまく狙おう

手足を狙って飛び込む場合、相手との間合いによって技を変えていこう。着地際を狙うズームパンチにはボディアタック、空中を狙うズームハイキックにはドロップキックが有効だ。



ジャンピングラリアット

◆接近してからの飛び込み攻撃に使おう



ドロップキック

◆伸ばした足を狙うのにも使える技だ



ボディアタック

◆飛び込みからの連続攻撃も狙えるのだ

間合いを完全に詰めよう

中距離まで接近することができたら、そこからさらに投げを使える間合いまで接近していこう。ボディアタックで、スクリューパイルドライバーや通常の投げを使えるような間合いになるまで、ひたすら飛び込みつづけよう。うまく間合いを詰めることができたら、すかさず投げに持っていくのだ。



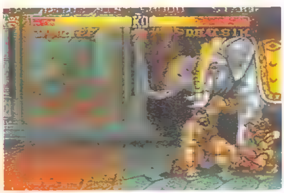
こんな間合いではスクリューパイルドライバーも決めることができない



ボディアタックを連発して、投げの間合いまで接近していこう

投げはめで反撃を封じる

ひとたびつかまえたら、飛び込み攻撃からの投げはめを繰り返して、ダルシムに反撃されないように攻めていこう。単調な攻撃パターンだと、投げるタイミングを読まれて投げ返されてしまうので、ところどころにフェイントを織り混ぜながら投げを使おう。



小技でけん制してダルシムに反撃のスキを与えないようにして……



すかさずスクリューパイルドライバーや投げ技でダメージを与えよう

必勝パターン　接近してくるのを待とう

対COM戦では、こちらからは攻めていかないで、COMダルシムが接近してくるのを待とう。ドリル攻撃やスライディングで間合いが詰まった瞬間が反撃のチャンス。すかさずパイルドライバーやスクリューパイルドライバーを使って投げ、そこから投げはめで押して、一気に反撃していこう。



COMダルシムの方から接近してくるのを待って……



投げ技で一撃、そのまま投げはめに持っていこう



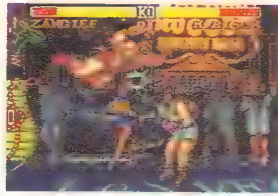
スライディングで接近してきたときも反撃のチャンスだ



サンギエフ VS バイソン
スクリュー、ダブルラリアットで闘おう



強力なパンチとダッシュ攻撃を武器に、序盤からぐいぐい押してくるバイソン。こちらから攻めないでもバイソンの方から近づいてきてくれるので、スキを見てスクリューパイルドライバーを使えば、面白いように決まるぞ。



接近してくるところを狙って反撃していけば面白いように当たる

中コサックキックで飛ばせ

堅実な倒し方としては、足払いが届くか届かないかの中距離から中コサックキックを出して、それに反応して飛び込んでくるところを対空防御技で迎撃するパターン。この繰り返しで闘っていけば、時間はかなりかかるが、確実に倒すことができるぞ。



中距離から中コサックキックを使ってけん制していると……



バイソンは飛び込んでくるのでそこを狙って対空防御すればいい

ジャンプを狙う技は4種類

コサックキックで飛び込ませたところを迎撃する技はおもに4種類。どれも威力はあまり変わらないので、そのときの間合いと状況に応じて、好みの技を使っていけばいいだろう。

強コサックキック



着地の瞬間を狙って転ばしてやろう

ダイナマイトパンチ



もっともオーソドックスかつ簡単な迎撃技がこれだ

フライングニールキック



タイミングさえつかめば簡単に当てることができるぞ

ダブルラリアット



やや離れた間合いのときに使えば、効果絶大だ

ダブルラリアットだけで勝てる

簡単な倒し方としては、ダブルラリアットだけで倒してしまう方法がある。開始と同時にダブルラリアットを使うと、バイソンはラリアットに引き寄せられるように突っ込んでくる。ラリアットの回転が終わったら、すぐに次のダブルラリアットを出そう。これを繰り返すだけで確実に勝てるのだ。



中、近距離の間合いからダブルラリアットで回転していると……



バイソンがダッシュ攻撃で突っ込んできて、ラリアットに当たるのだ

スクリューを狙え

こちらが後退してもどんどん間合いを詰めてくるバイソンは、スクリューパイルドライバーのかっこうの的だ。スクリューが届く距離まで間合いを詰めてきたら、一歩近づいて、すかさずスクリューを使おう。また、ダッシュ攻撃で突っ込んできたときにもスクリューは効果的なので、離れた間合いからダッシュ攻撃を使ってきたら、スクリューを狙おう。



バイソンが間合いを詰めてくるまで、少しずつ後退しながら待つ



スクリューの有効間合いに入ってきたら、一歩踏み込んでつかまえよう

ラッシュはスクリューで脱出

画面端に追い詰められてラッシュ攻撃をかけられたら、あわてずまずガードして、タイミングを見てスクリューパイルドライバーで切り抜けよう。ダブルラリアットを使うのもいいぞ。

ラリアットも使える



タイミングよく使えばラリアットでも脱出可能



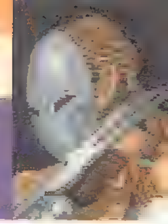




ガードしながらタイミングをはかり、バイソンが離れた瞬間にスクリューのコマンドを入力しよう



サンギエフ VS バルログ
連続攻撃をくらわないように注意



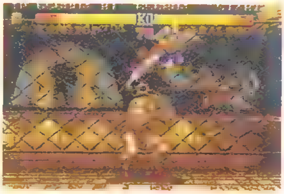
素早く動き跳ね回るバルログは、投げようにもつかまえるのは難しい。しかもうかつに攻撃をくらってしまうと、連続攻撃で気絶させられてしまう危険もある。動きをよく見て、つかまえるチャンスがくるまで待とう。



ガードを固めてチャンスを待ち、スキができたら攻撃に転じよう

ガードを固めていこう

攻撃チャンスがくるまでは、バルログの攻撃に耐えつづけているしかない。飛び込んできたら立ってガード、つづいて下ガード。歩いて接近してきたら、投げを警戒して小技でけん制しよう。

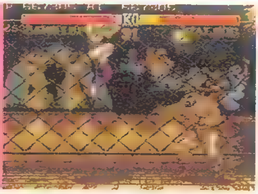


バルログが攻めてきている間は、徹底的にガードを固めて待とう

三角跳びを狙え

バルログに大きなスキができるのは、壁を蹴って三角跳びにきたところだ。このときが最大の攻撃チャンス、着地してくるところを狙ってジャンピングラリアットや強コサックキックでダメージを与えてやろう。もっとも効果的なのは、着地する瞬間にスクリューパイルドライバーでつかまえる方法で、この場合はバルログの起き上がりを狙って追加ダメージを与えやすいので、決着を急ぐ場合にはスクリューを使うのがベストだ。

着地を狙って

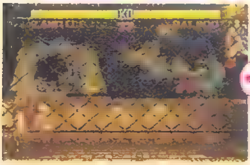


着地してくるところが攻撃のタイミングだ

強足払い



着地の直前を狙って、転ばせよう



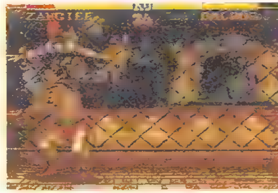




ジャンプしてくる間にうまく間合いを調節して、着地の瞬間にスクリューを決めるのた

イズナにはヘッドバット

バルログが背景の壁に張りついたら、バルセロナアタックかイズナドロップで攻撃してくる。ザンギエフの頭上に位置して、そこから攻撃してくる場合はバルセロナなので防御。ザンギエフのいる場所からずれた位置からの場合はイズナがくるので、ヘッドバットで迎撃しよう。タイミングが少し難しいけど、これを覚えるとかなり役立つ。それに、なによりも技が決まるとカッコイイのだ。



⇧バルセロナアタックを迎撃するのは難しい。防御するのが賢明だ

その場で待つ



⇧金網に張りついたら、その場で様子を見ていよう

ずれる



⇧ザンギエフの真後ろ以外の場所から飛び込んできたら…

ヘッドバット



⇧イズナを狙って飛び込んでくるので、頭突きで迎撃できる

特殊技を狙って反撃

バルログの地上技で、回転しながら飛び込んでくるローリングクリスタルフラッシュは、しゃがんでいる限りはダメージを受けない。さらにこの技で間合いが詰まった瞬間に、しゃがみ防御の状態から中パンチボタンを押せば、デッドリードライブで投げることができるぞ。

飛び込んでくる



当たらない



すかさず投げる



⇧ローリングクリスタルフラッシュをしゃがんでやりすごして、すかさずデッドリードライブだ

起き上がりをたたけ

倒れたバルログに接近している場合には、起き上がる瞬間を狙って強コサックキックかボディアタックを使えば、さらにダメージを与えることができる。安全かつ確実なのはコサックキックの方だ。



⇧バルログが起き上がってくるタイミングを覚えて攻撃しよう



ザンギエフ VS サガット
ガードを固めてチャンスを待とう



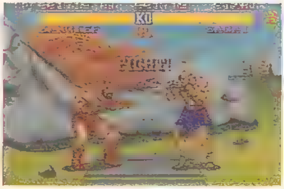
四天王の中でもっともザンギエフが苦手とするのがこのサガットだ。ザンギエフはサガットの飛び道具技、タイガーショットをしゃがんだ状態ですらやりすごすことができず、この技によって体力をどんどん奪われていく上に、サガットには投げ技が通用しづらいのだ。



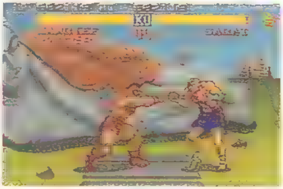
身がまえてチャンスを待て

開始直後に先制攻撃

開始の直後は、こちらの攻撃がほぼ完璧に決まる瞬間だ。開始の瞬間に一歩踏み込んで、強威力のダイナマイトパンチで先制しよう。ヒットしたあとに追加攻撃を決めたいところだが、サガットの反撃が怖いので、ここはおとなしく防御に徹して、次のチャンスがやってくるのを待とう。辛い戦いの中で、最初の攻撃は貴重な先制パンチだ。



この文字が出たら、開始のタイミングをはかって待っていよう



闘いが始まった瞬間に、踏み込んで先制のダイナマイトパンチだ

タイガーショットをかわせ

タイガーショットをかわしていくには、最初の対応が肝心だ。一発目のタイガーショットをうまく飛び越せれば、後続のタイガーショットも数発までは飛び越すことができるのだ。



しゃがんでいても、ザンギエフの巨体にはタイガーショットが当たる



ダブルラリアットはダメ。上段、下段両方のタイガーショットに当たる



上段タイガーショットをうまく飛び越せれば、数発はかわしていける

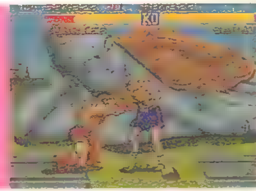
接近してくるところを待とう

サガットが接近してきたら、ガードを固めて様子を見て、目の前まで接近してくるようだったら攻撃のチャンス、しゃがんだままでロシアンハンマーパンチで迎撃しよう。タイミングは難しいが、さらに接近させて、スクリューパイルドライバーを狙うこともできるぞ。技が決まればカッコイイことは言うまでもない。



近づいてきたら

⬆しゃかみ防御の状態で、接近してくるのを待つ

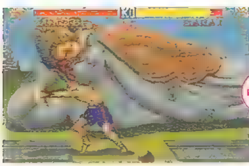


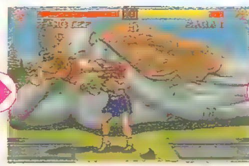
ロシアンハンマーパンチ

⬆パンチが届く間合いになったら、すかさず迎撃だ

タイガーショットのスキを突く

近い間合いからタイガーショットを撃ってきたら、タイガーショットを飛び越しながら攻撃して、着地した瞬間に連続攻撃でダメージを与えよう。連続攻撃は、ジャンピングラリアット→強コサックキックのパターンがベスト。ラリアットの打点を低くするのがポイントだ。







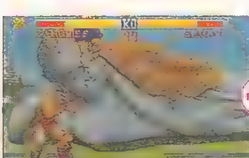
⬆ドロップキックかジャンピングラリアットを低めの打点で当てて、強コサックキックで転ばせる

アッパーの空振りを狙え

接近した間合いでタイガーアッパーカットを空振りしたり、うまく防御することができたら反撃のチャンスだ。着地した瞬間を狙ってフライングニールキックやスクリューで攻撃しよう。



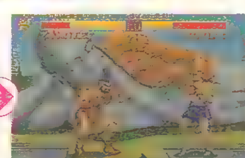
⬆着地の瞬間を狙ってスクリューパイルドライバーを決めることもできる



⬆タイガーアッパーカットを防御して、着地してくるのを待つ



⬆着地の瞬間にフライングニールキックを使えば、2発ヒット

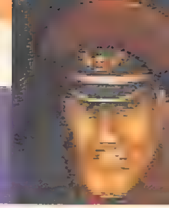


⬆うまくいけば気絶させてしまうこともこともできるのだ



ザンギエフ VS ベガ

一瞬のミスが命取り。パターンを使おう



最後の闘いの相手だけあって、ベガは文句なしに強い。とくに中距離から飛び込んでくるダブルニープレスは強力で、これをくらってしまうと簡単に気絶させられることになる。一瞬のミスが命取りになる闘いなので、慣れないうちはパターンを使って闘ったほうがいいだろう。



油断は即、命取りになる

最初はボディアタックだ

開始直後の対応は、いきなりボディアタックで飛び込んでいくのがベスト。成功する確率は50%ぐらいで、失敗してしまうとダメージを受けることになるが、成功した場合はそのあとの展開が格段に楽になる。失敗するのは怖いが、最初から防御を固めていてもベガのペースで闘われるだけなので、少々の危険には目をつぶって賭けてみるべきだ。



開始の瞬間に行動しよう



ボディアタックが決まった

ボディアタックで飛び込め

歩いて間合いを詰めていくとダブルニープレスをくらってしまう危険があるので、間合いを詰める場合には飛び込み攻撃を使おう。飛び込み攻撃の中でももっとも効果的なのは、ボディアタックを使っての飛び込み。飛び込み攻撃のなかでは、このボディアタックがもっともヒットしやすい技なのだ。少しくらいのダメージは覚悟して飛び込め。



飛び込み攻撃にはボディアタックを使おう



通常の飛び込み攻撃よりもヒットしやすい

転ばせて連続攻撃だ

ベガが接近してきたら、強コサックキックで転ばしを狙おう。うまく転ばせることができたら、一気に反撃チャンス。起き上がりを狙ってドロップキックで攻撃して、着地してすぐにもう一度ジャンプして、上昇中に再びドロップキックをヒットさせれば、かなり高い確率でベガは気絶する。気絶したらスクリューを混ぜた連続攻撃を使って、大ダメージを与えてやろう。



転ばせることができれば、一気にたたみかけるチャンスにつながる

起き上がりを狙う



起き上がってきた瞬間を狙ってドロップキックを当てる

すぐにドロップキック



着地してすぐに、再びドロップキックを当てる。難しい

気絶する



かなりの確率で気絶させてしまうことができるのだ

サイコクラッシャーへの対応

ベガが後方に大きくジャンプしたら、必殺のサイコクラッシャーアタックを使ってくるので、迎撃の準備をしよう。迎撃方法はおもに2種類。突っ込んでくるところを後方にジャンプしながらのボディアタックをかぶせて撃墜するか、少し引きつけてダブルラリアットを使うかだ。



サイコクラッシャーだ



ダブルラリアットで迎撃

ダブルラリアットだけで勝つ

ダブルラリアットを使うだけで勝てるパターンもある。バイソンのときと同様に、開始直後から切れ目なくダブルラリアットで回転していれば、ベガの方から突っ込んできてくれるのだ。

ひたすら回れ



ダブルラリアットを切れ目なく使えば楽勝

ボーナスステージ 素早く壊すコツはダブルラリアットにある

ボーナスステージで高得点を取るためには、効率よく壊していける技か、素早くて強力な技が必要。しかし、ザンギエフは素早い強力な技は持っていないので、効率よく壊せる技として、フライングニールキック、ダブルラリアットを使うことになる。ここではダブルラリアットを使ったパターンを紹介しよう。

ボーナスステージ1

このボーナスステージは、ほとんどダブルラリアットだけで壊すことができる。まず左側のブロックと上のブロックをダブルラリアットで壊して、つづいて右側のブロックを強ダイナマイトパンチで壊す。最後は残る中央のブロックをダブルラリアットで壊せばいい。

ダブルラリアット



まず、左と上のブロックにダブルラリアットを2回ずつ

ダイナマイトパンチ



右側のブロックは強ダイナマイトパンチで壊していく

ダブルラリアット



残る中央のブロックにダブルラリアット2回で終わりだ

ボーナスステージ2

まず左側でダブルラリアットを1回使って、右へボディアタックでジャンプしていく。右に降りたら、右の上側をダブルラリアットで壊して、仕上げは下を強コサックキックで壊していく。

ダブルラリアット



ダブルラリアット1回で左側を壊す

ボディアタック



ボディアタックで右側へ移動していく

ダブルラリアット



上側はダブルラリアット

コサックキック



下は強コサックキックだ

平成４年７月24日発行（隔週金曜日発行）第８巻13号（通巻155号）

STREET FIGHTER II

ストリートファイターII

攻略ガイドブック④

ブランカ／ザンギエフ編

ファミリーコンピュータMagazine　7月24日号特別付録①